

ドッジボールチャンピオンシップ ローカル・ルール

1. チーム

① チーム編成

- 1試合のプレイヤーは8名（元外野3名・内野5名）元外野は、アウトを取った場合、内野に行くか外野にとどまるか、アウトになった他選手を代わりにコートインさせるか選択できる。登録人数はスタッフ2名を含め12名までとする。

②メンバーチェンジ

- 試合中は、負傷した場合のみ、プレイヤーの交代が認められる。また、各セットにプレイヤーの交代が認められる。

2. ボール

ボールは、日本ドッジボール協会推薦球を使用する。

3. 競技方法

①試合形式

- 1試合のセット数は、前半5分・後半5分の2セットマッチとする。
- セットの勝敗は、相手の内野プレイヤーを全員アウトにするか、又はセット終了後内野に残っているプレイヤーの人数が多いほうのチームが勝利する。
- 2セット目終了後、セット数1対1の引き分けの場合、すべての残り人数を合計した数で勝敗を決め、それでも同数の場合は、延長戦を行い、最初にアウトを取ったチームの勝利とする。
- リードチームの遅延行為と主審が判断した場合1回目注意、2回目から相手ボールとする。

4. 競技規定

①ジャンプボール

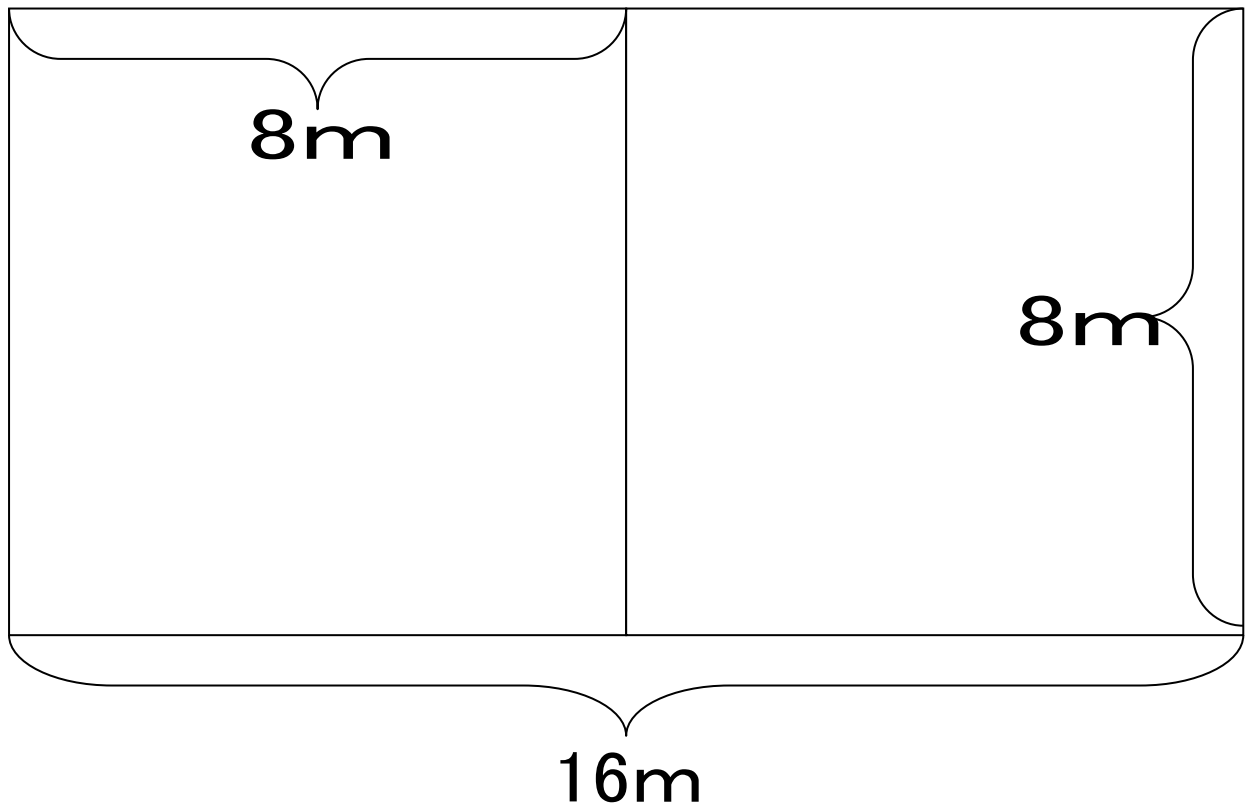
- 試合開始は主審のトスの時点とし、ボールタップは、頂点から落下しはじめた時点とする。
- ジャンプボールをしたプレイヤーはすぐにボールを取ることはできず、当てられることもない。

②パス

- パスは3回までとし、4回目にはアタックしなければならない。
- 内野同士、外野同士のパスは認めない。

③アウト

- 内野プレイヤーが相手プレイヤーの投球したノーバウンドのボールをキャッチできなかったり、当てられた後ボールがコートに接したとき。
- 上記の状態でもボールがコートに接する前に相手プレイヤーがファールせずにキャッチした場合。
- 2人以上のプレイヤーが続けて当てられた場合、当てられた全員がアウトになる。
- アウトになった内野プレイヤーは、外野に出なければならない。
- アウトを取った外野プレイヤーは内野への復帰権を得る。但し、内野に復帰する前にボールに触った場合及び、そのまま外野エリアに居つづけた場合は復帰権を失う。
- 顔や頭を狙うことは、禁止とする。



釧路市スポーツ振興財団Facebook

<https://www.facebook.com/profile.php?id=100070543082467>

